

# 放課後等デイサービス自己評価表【事業者向け】

令和2年度

はい      どちらとも  
いえない      いいえ

改善目標、工夫している点

環境・体制設備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			死角が多いため活動によって扉をしないや、利用者の人数をみて職員の配置を多くしたりしている。
	② 職員の配置数は適切であるか		○		基準の配置は満たしている。活動や利用者の人数によって出来る時は、職員の配置を増やしている。
	③ 事業の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		玄関、デイルーム、トイレはバリアフリー化されている。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			社員全員参加のミーティングや、月1回職員全員参加の全体ミーティングを行っている。あと、日々のミーティングノートの活用に行っている。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年1回は放課後等デイサービスガイドラインの、保護者等向け放課後等デイサービス評価表を実施している。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			法人のホームページで公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在外部評価までは行っていない。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修を行ったり、外部研修は出来る限り参加している。
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			日々の児童の様子や、送迎時、面談での保護者の情報をもとに相談して、個別支援計画に反映させている。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		保護者に適宜、事業所独自のアセスメントシートを記入してもらっている。
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当職員が立案し、詳細は職員間で話し合いをして決めている。
	⑫ 活動プログラムが固定化しない工夫しているか	○			運動、創作、料理、季節の行事など、様々な活動を行っている。
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		まだきめ細やかまてとは言えないが、休日や長期休暇中は、平日にはできない活動などを行っている。
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			基本集団活動が中心だが、集団活動の時間と個別活動の時間を作っている。
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日に行われている支援の内容や役割分担について確認しているか	○			定期ミーティングで送迎や活動内容など確認。また、各自ミーティングノート、送迎表、予定表を見て確認している。
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		○		定期ミーティングで振り返りを行っている。特記事項はミーティングノートに書いて伝達している。
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			主観的な記録ではなく、客観的な記録をとるように心がけている。モニタリングなどで正しく記録できているか確認している。
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			計画に基づいて、必ず半年に1回はモニタリングを行うことで判断している。利用者の状況に応じて、職員間で話し合い見直しの判断を行っている。
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組合わせて支援を行っているか		○		余暇活動や、工作、料理、運動など行っている。
	⑳ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が主に参画している。
	㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			年間計画、行事予定表の交換まで行っていない。全部ではないが、下校時刻の確認をしている学校もある。送迎時に聞いたり、学校行事などに参加することで、情報共有を図っている。

関係機関や保護者との連携	⑳	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアが必要な子どもの受け入れ整備が整っていない。
	㉑	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	現在出来ていないので、情報共有と相互理解に努められるよう心がける。
	㉒	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害者福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	連絡や要求があれば行っている。相談支援専門員を通して、情報を提供することもある。
	㉓	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	現在ないため、検討していく。
	㉔	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	地域の公園や児童館などには行くが、交流までには至っていない。
	㉕	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	昨年度までは、市の社会福祉協議会が行っている運動会に参加していた。
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に日々の状況を伝えている。面談や個別支援計画更新時期の話合いなどで共通理解を図っている。
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	現在ペアレント・トレーニング等の支援まで行っていない。今後検討していく。
保護者への説明責任等	㉘	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に、契約書や重要事項説明書にて説明している。
	㉙	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			随時、送迎時や電話連絡などで保護者様からの相談は、受けられるようにしている。
	㉚	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	現在、父母の会や保護者会等は設けていない。
	㉛	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情・要望受付窓口を設置し、苦情解決責任者を配置している。苦情などあった時は、相談・苦情報告書を作成し、スタッフ間で情報共有を心がけている。
	㉜	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の予定表と、詳しい内容のお知らせと一緒に配布している。年1回はスタッフ紹介のお知らせを配布している。
	㉝	個人情報に十分注意しているか	○			契約時に保護者様から、個人情報の同意書を頂いている。職員の意識が高まるように、ミーティング等で議題に挙げるなど、徹底するよう努めている。
	㉞	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			障がい特性に応じて、写真や絵など使って伝えている。
	㉟	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	現在事業所の行事が行えていない。
非常時等の対応	㊱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	現在マニュアルはあるが、まだ周知にまで至っていない。
	㊲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に、消防署での避難体験を行ったりしている。
	㊳	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			できる限り研修に参加している。参加できなくても、事業所内で伝達研修を行うようにしている。
	㊴	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画書に記載しているか			○	契約時にやむを得ない場合の説明を行っている。必要な場合には保護者に説明しご理解いただいた上で、計画に記載する。
	㊵	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			事前に保護者からアレルギーの有無は確認するが、現在アレルギーのある子どもの利用はない。
	㊶	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	事例集の作成まで至っていないが、ミーティングで話した事例はミーティングノートに書き、事業所内で共有している。